

対象施設等					
	対象施設	水域施設	外郭施設	係留施設	その他
	構造形式			○	
	点検部位・点検内容	上部工下面の変状			
概算費用	約200万円/1,500㎡（諸経費込み） （外業：90万円、内業：110万円） ※SfM-MVS処理の解析ソフトウェア導入費用は含まず。			点検地域及び箇所、対象面積によって増減あり	
点検実績	2件	港湾1件（民間）：鹿児島県 漁港1件（民間）：富山県 その他土木構造物0件			
現有台数	1台		基地住所	埼玉県川越市	
追加機能等の開発予定	奥行き方向への進入可能距離を100m以上に延長予定				
特許・NETIS、関連論文等	特許第7324915号 特許名称「撮影装置および撮影方法」※みらい建設工業株式会社との共同特許				

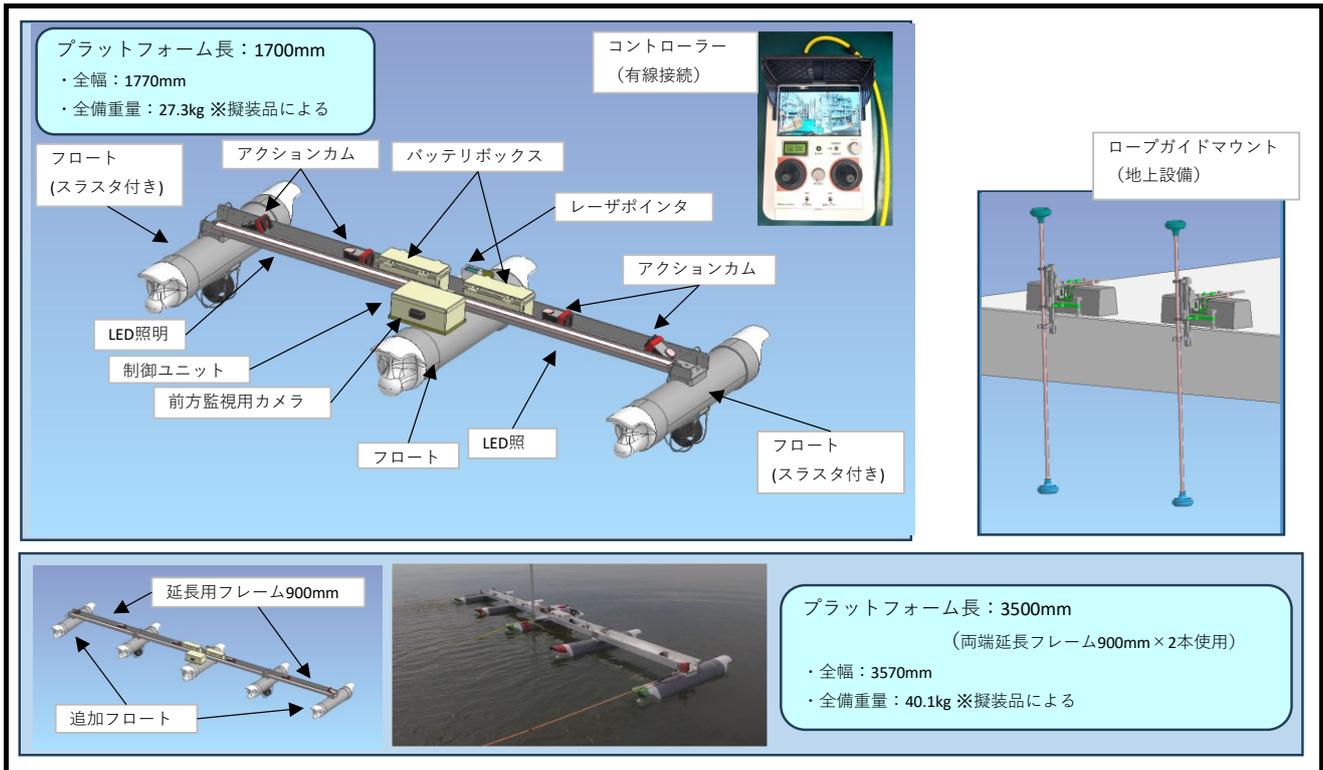
2. 基本諸元

外形寸法・重量	全長およそ1.8 or 3.6m、重量およそ27-40kg ※艀装形態により変化	
(独自で設定した項目) 直進性	台船は、推進力と台船の左右端に締結された2本のロープの張力による合力の作用、および左右誘導ロープの長さ調節によって、風や潮の偏流に抗いながら直進性を保ちつつ進行、または定点で停止することができる。	
項目	適用条件	補足事項
現場条件		
周辺条件	水面・水中に漂流物が少ないこと 杭間に斜杭など航行の障害物となる物が存在しない事	漂流物や杭などが接触すると、航行への障害となり運用ができない可能性がある
作業範囲	棧橋前面から奥行き方向に40mまで	誘導用のロープと信号ケーブルの限界長
安全面への配慮	航行船舶が少ないこと	引き波が発生することで棧橋への接触や、取得映像にブレが生じる可能性
現地への運搬方法	ワンボックスカー1台にて運搬	宅配便での輸送も可
気象海象条件	波高15cmを超えないこと 降雨が無いこと	波高については、進入箇所との開口部分が大きく空いていれば、この限りではない
(独自で設定した項目)	-	-
作業・運用体制、留意事項		
作業体制 (必要人員・構成)	外業：3名 内業：1名	-
日当たり作業可能量 (準備等含む作業時間)	1,500㎡/日	潜水目視調査と比較して約1.25倍の効率を実現
夜間作業の可否	不可	安全確保のため
利用形態 (リース等の入手性)	リース検討中 現在は調査・解析を当社で実施	リースの場合は事前にレクチャーを実施
関係機関への手続きの必要性	周辺漁業組合等への周知 管理区域の場合、港湾管理者等への作業届等	事前に確認が必要
解析ソフトの有無と必要作業 外注及び費用・期間等	iTwin Capture Modeler Center	1000枚/日、当社内で実施 作業数量により、費用は変動
(独自で設定した項目)	-	-
パソコン等動作環境		
OS	Windows10、11	
メモリ	16GB以上	
必要なソフトウェア	CloudCompare (無償ビューワー)	

3. 運動性能・計測性能

項目	性能	補足事項
運動性能		
構造物近傍での安定性	撮影台船前方カメラでの監視	誘導用ロープ2本で進路調整
狭小進入可能性能	杭間隔3m以上	撮影台船全幅+左右50cm
最大稼働範囲	撮影範囲：奥行40m、幅5m	進行方向に対して斜杭などの障害物がないこと
連続稼働時間	バッテリー駆動、最大推力で1h	実作業時間2h（バッテリー交換にて作業時間の延長可）
自動制御の有無	無し	-
(独自で設定した項目)	-	-
計測性能		
計測精度	0.13mm(撮影離隔0.5m) ～0.90mm(撮影離隔3.5m)	使用するカメラと撮影離隔による (左の値はGoPro HERO9 狭角モード時)
位置精度	-	-
色識別性能	カラーでの取得	使用するカメラによる
(独自で設定した項目)	-	-
その他		
操作に必要な資格の有無	無し	-

4. 図面



5. 点検概要図、状況写真

